

国際先導研究 審査結果の所見

課 題 番 号	22K21348
研 究 課 題 名	触媒概念の融合に基づく分子設計と持続可能な物質変換・材料開発
研 究 代 表 者	林 高史
研 究 期 間	令和4(2022)年度～令和10(2028)年度
科学 研究 費 委 員 会 国際科学研究費第二部会 における所見	<p>【研究の概要】 化学と生物工学に共通する触媒の概念を分子レベルで体系化し、革新的な分子・生体触媒を創製する。また、触媒を用いる効率の良い物質変換法を開発することによって、持続可能な材料を作り出す。この分野に強みを持つ大阪大学とドイツ・アーヘン工科大学を中心に国際共同研究を展開する。</p> <p>【学術的意義、期待される成果】 持続可能な社会における物質変換において、触媒は極めて重要である。化学と生物工学の分野の触媒開発は学問的な共通点が多く、両分野の研究者の共同により、革新的な触媒の開発につながることを期待される。</p> <p>また、優れた若手研究者の人材輩出と国際共同研究の実践を通じて、化学と生物工学が連携した新しい分野の構築とその成果の世界に向けた発信も期待される。</p>